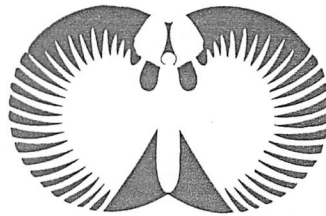


しょくぶつかんさつ

植物観察ノート

# 植物のにおい



観察日／

年 月 日 ( 曜日)

天 気／



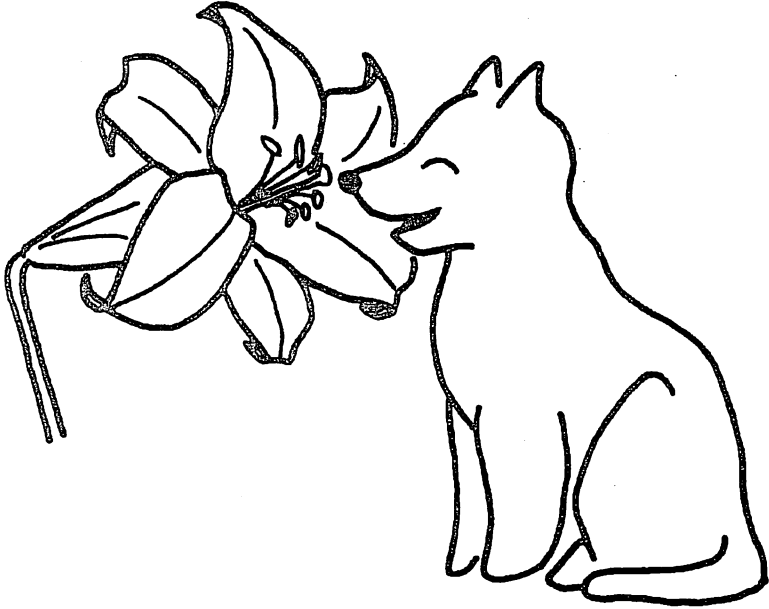
広島市植物公園

〒731-5156 広島市佐伯区倉重三丁目 495

電話 (082)922-3600

# 1 植物のにおい

花を見るとき、鼻を近づけて<sup>かお</sup>香りをかぐことがあります。花の<sup>かお</sup>香りは、植物のにおいの代表的なものといえます。植物にはこのほかに、葉や<sup>くき</sup>茎にもにおいをもつものがあります。



<sup>かお</sup>香りのある植物の多くは、昔から<sup>むかし</sup>香辛料、<sup>こうしんりょう</sup>香木、<sup>こうぼく</sup>香料などとして<sup>り</sup>用されてきました。今日では植物から<sup>かお</sup>香りの<sup>せいぶん</sup>成分を取り出す方法や、<sup>かがくてき</sup>化学的に<sup>ごうせい</sup>合成する方法などが<sup>かいはつ</sup>開発され、<sup>せいかつ</sup>生活の中に広くとり入れられています。植物の<sup>いろいろ</sup>色々なにおいを<sup>たいけん</sup>体験してみましょう。

## 2 花の香り

花の香りは主に昆虫を呼ぶために役立ちます。香りにひきつけられた昆虫たちは受粉の手伝いをしてくれます。

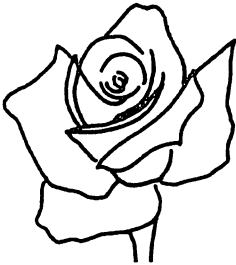
A) キンモクセイ (モクセイ科)

オレンジ色の花が秋に咲きます。ジャスミンも同じ仲間です。



B) バラの仲間 (バラ科)

バラの仲間には香りの強いものがあります。花びらを香料にするものが多く、花は春だけ咲くものと、四季咲きのものがあります。



C) ラベンダー (シソ科)

初夏に紫色の小さな花を穂のように咲かせます。葉や茎にもよい香りがあります。



D) カモマイル (キク科)

甘いリンゴのようなにおいがあります。花をお茶にして香りを楽しみます。



### 3 葉や枝の<sup>えだ</sup>におい

においのある部分は、花だけでなく、植物<sup>ぜんたい</sup>全体にあるものや、<sup>とく</sup>特に葉や枝<sup>えだ</sup>など<sup>えだ</sup>ににおいのあるものがあります。

#### よいにおい

##### ① さわやかなにおい

ミズメ (カバノキ科)

ホオノキ、タムシバ (モクレン科)

クロモジ、クスノキ、ヤマコウバシ、ニッケイ (クスノキ科)

サンショウ (ミカン科)

セリの<sup>なかま</sup>仲間 (セリ科)

サルビアの<sup>なかま</sup>仲間 (シソ科)

##### ② レモンのにおい

レモンバーム、レモンタイム (シソ科)

レモンゼラニウム (フウロソウ科)

レモングラス (イネ科)

##### ③ カレーのにおい

カレープラント (キク科)

##### ④ その他

ローズマリー (シソ科)

ニオイゼラニウムの<sup>なかま</sup>仲間  
(フウロソウ科)

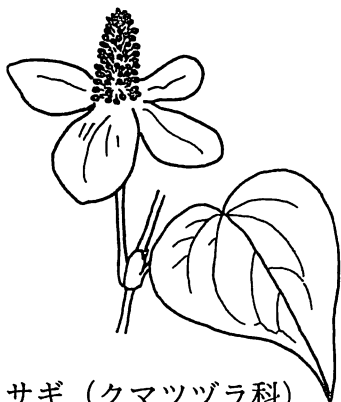
フジバカマ (キク科)

草<sup>ぜんたい</sup>全体にすっとするにおいがあります。

ペラルゴニウム<sup>ぞく</sup>属の中の<sup>とく</sup>特に葉に<sup>かお</sup>香りをもつものです。バラ、カンキツ、ミント、リンゴなどのようなにおいがあります。花は小さく<sup>めだ</sup>目立ちません。草<sup>ぜんたい</sup>全体にクマリン (サクラモチのサクラの葉のにおい) のよいにおいがあります。

## くさいにおい

ドクダミ (ドクダミ科)



夏に花が咲きます。別名をジュウヤク (十薬) といい、薬になります。生の葉はくさいにおいがしますが、乾燥するとにおいは無くなります。

クサギ (クマツヅラ科)



葉のにおいをかいでみましょう。葉や茎の表面の毛からいやなにおいがします。夏に咲く花はよいにおいです。クサギの名前は臭木 (くさぎ) から。

ヘクソカズラ (アカネ科)



どの部分をとってもくさいにおいがします。漢字では、屁糞蔓 (へくそかずら) と書きます。可愛らしい花が咲き、別名サオトメバナといます。

4

かんさつ

観察してみましよう

(かんさつばしょ さいしゅう  
観察場所は最終ページの  
かんさつ  
観察マップを見て下さい。)

次の植物の葉の形の<sup>ちが</sup>違いを<sup>しら</sup>調べたあと、葉のにおいをかいでみよう。

1) サンショウバラ

サンショウ

葉 の ス ケ ッ チ	
におい	

2) エゴノキ

ヤマコウバシ

葉 の ス ケ ッ チ	
におい	

## 5

かいとう かいせつ  
解答と解説

1)

サンショウバラもサンショウも葉は似たような形をしていますが、そのにおいをかぐと、サンショウバラはにおいがなく、サンショウにはさわやかなにおいがあるので、すぐに違いがわかります。

2)

エゴノキとヤマコウバシは葉の形や生えている場所が似ています。しかし、エゴノキは葉のにおいが無いのに対し、ヤマコウバシはよいにおいがあります。また、ヤマコウバシは、葉が枯れて茶色になってもなかなか木から落ちないことが特徴です。

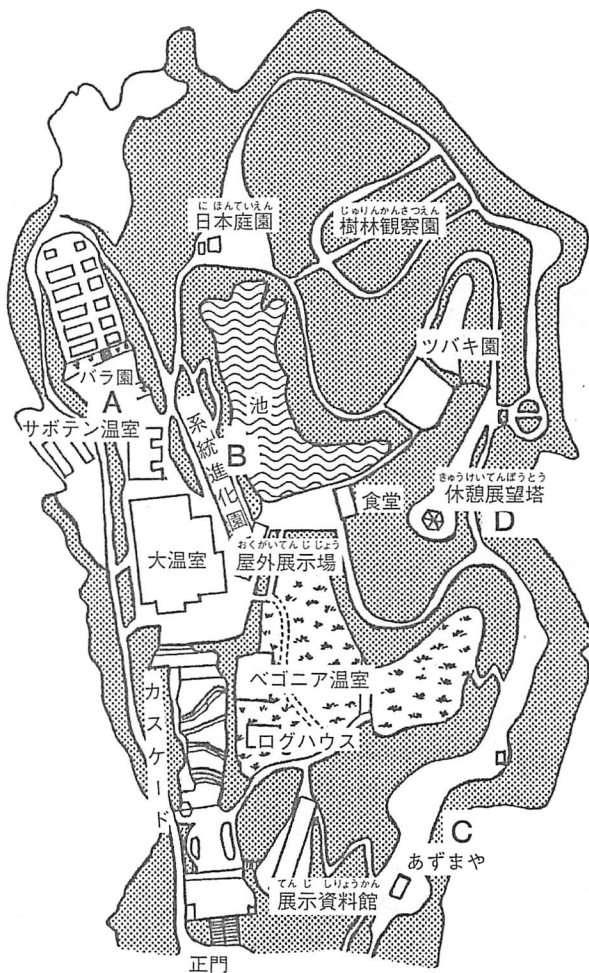
### 世界最大の花のにおいは？

ラフレシア（ヤッコソウ科）は直径1メートルもある世界最大の花を咲かせます。この花は、腐った肉のにおいを放ち、ニクバエをよび寄せて、受粉を助けてもらいます。

ラフレシアは、ヒレブドウ（ブドウ科）の根に寄生し、体は花と根だけからなる奇妙な珍しい植物です。

# 園内観察マップ

場所	植物名
1) A	サンショウバラ
B	サンショウ
2) C	エゴノキ
D	ヤマコウバシ



学校名		
学 年	年	組
名 前		